

日本で一番長い?! 伊豆北川駅の副駅名が
「北川あじ鮓を食べて、波打ち際の露天風呂黒根岩風呂に入り、
ムーンロードに出会う駅」に!



伊豆急行株式会社（所在地：静岡県伊東市 社長：土方健司）は、伊豆北川駅のネーミングライツスポンサー契約を北川温泉旅館組合（所在地：静岡県賀茂郡東伊豆町 組合長：近藤純司）と締結することとなりました。

これにより副駅名が、日本で一番長い?! 「北川あじ鮓を食べて、波打ち際の露天風呂黒根岩風呂に入り、ムーンロードに出会う駅」（2025年1月現在）となります。

北川は人口200人程の小さな港まちです。北川温泉旅館組合は、宿泊施設の方々だけでなく、宿泊部門・観光部門・黒根岩風呂部門の三本の柱で構成する、全員参加の組合運営をされています。北川温泉は、北川びとの団結力により、昭和初めに地元の方に発見された黒根岩風呂、日本百名月にも認定されているムーンロードをはじめ、「ねこさいの日」、「謝月祭」、「北川あじ鮓」など、北川の文化を最大限に活かした魅力作りをしている個性ある温泉地です。その北川びとの団結力が、存分に活かされた北川でしか味わう事が出来ない、そんな旅の物語性を持った副駅名が命名されました。

「ねこさい」とは、根拵網（ねこさいあみ）＝定置網のことで、「ねこさいの日」は毎月満月の日に定置網漁の安全と大漁を祈願した後、とれたての新鮮な魚を炭火で焼いて、地元の人や観光客に無料でふるまわれる20年以上続いている北川の満月のおもてなしです。また、「謝月祭」とは、ムーンロードにちなみ、中秋の名月にあわせ行う、月に感謝をするお祭りです。

締結に際し、2月5日（水）に伊豆北川駅にて東伊豆町の岩井茂樹町長にもご臨席いただき、セレモニーを執り行います。なお、ネーミングライツスポンサー契約の締結は、伊豆急行線内では6駅目となります。

伊豆急行株式会社は、ネーミングライツスポンサーを募集し販売を推進することにより、スポンサーの企業価値や認知度向上への寄与を目指しつつ、話題性や企業間連携の機会創出により沿線地域の活性化を今後も図ってまいります。